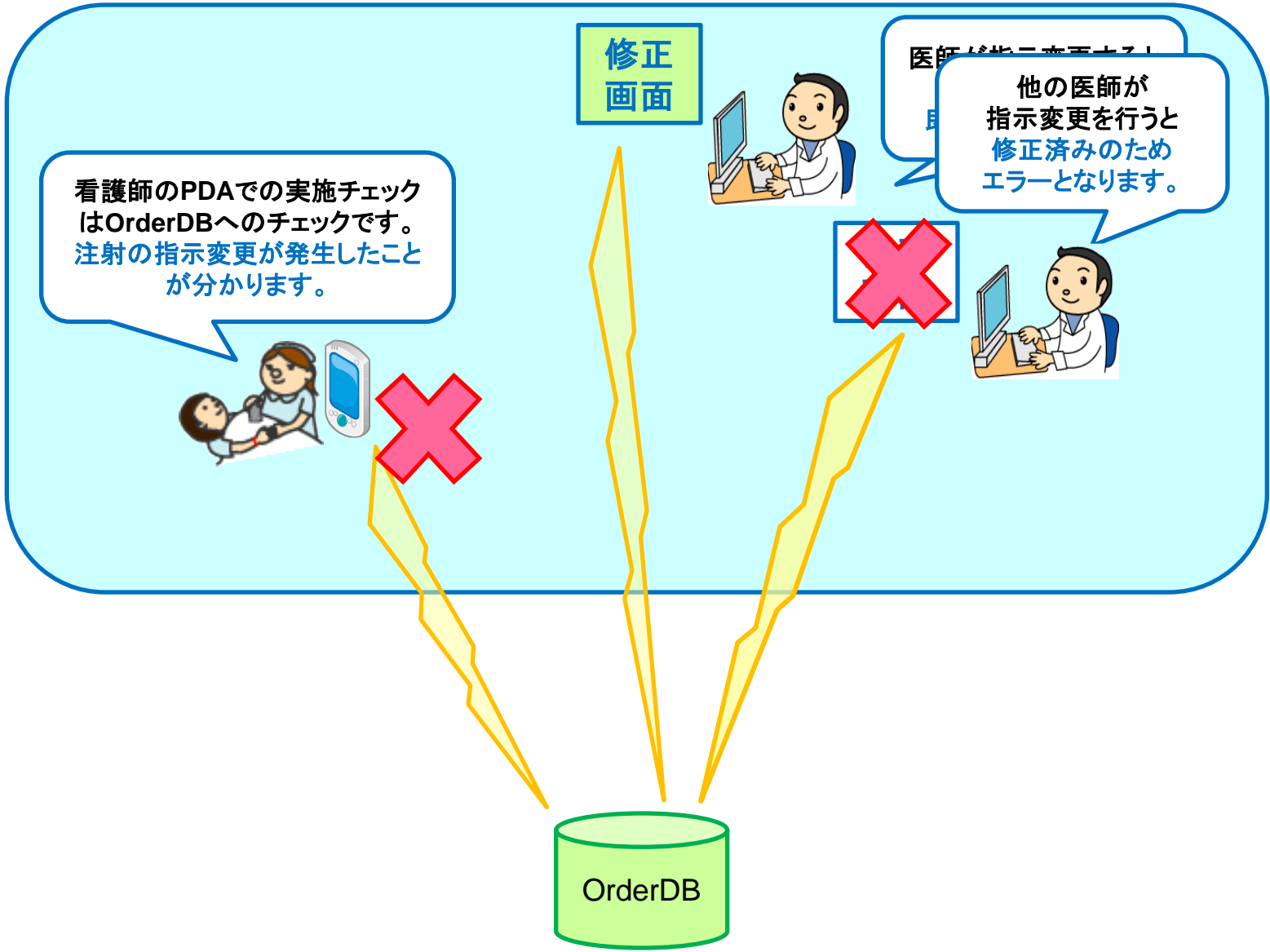
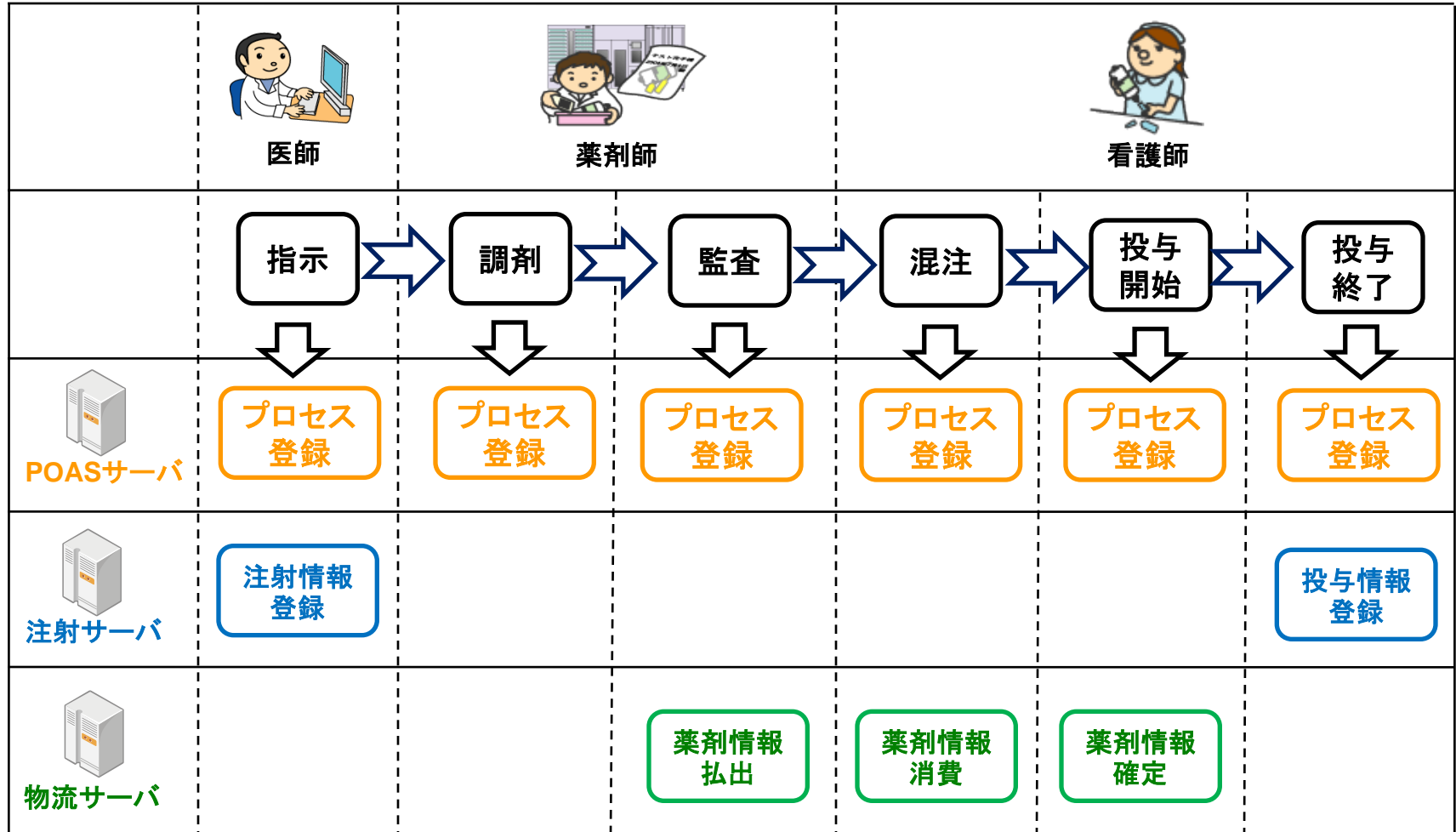


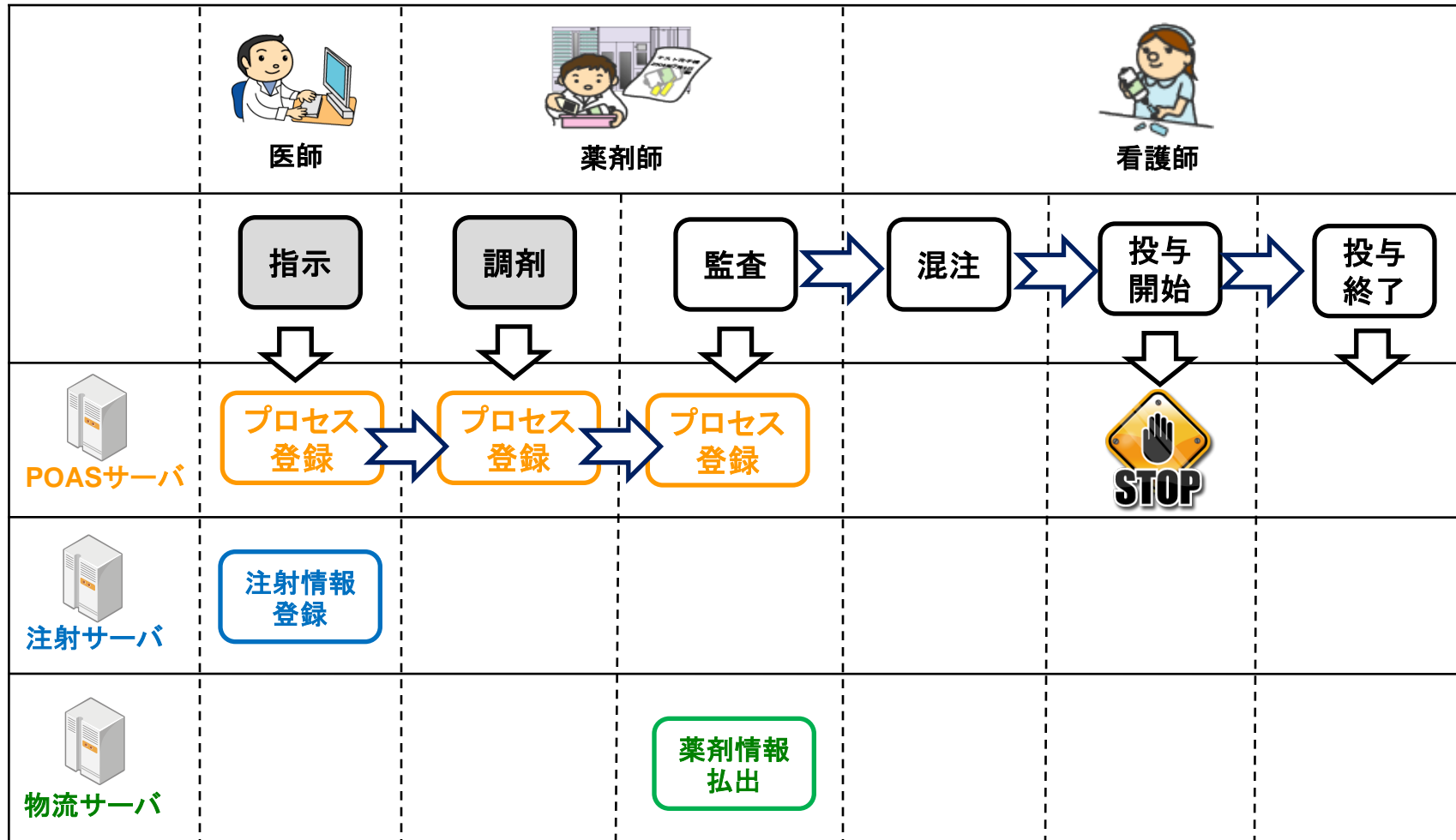
POASシステム構成



正常プロセス



異常プロセス

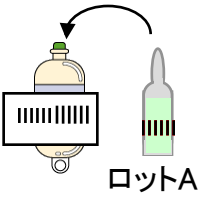
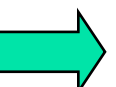
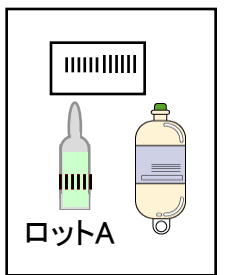
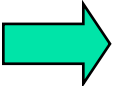
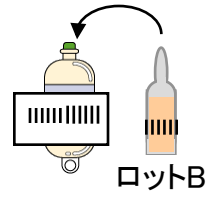
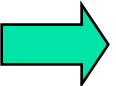
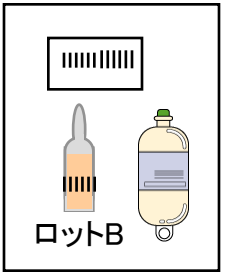
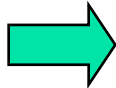
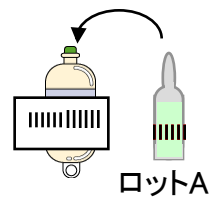
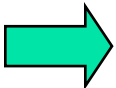
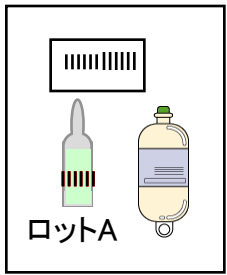


A病院の場合

処方監査

混注

実施



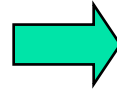
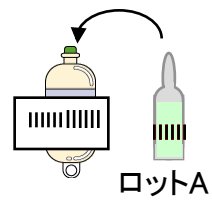
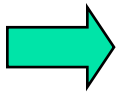
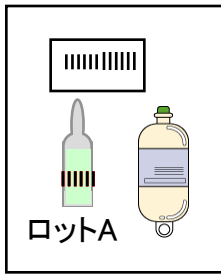
処方監査でどの患者にどのロットを投与する予定であるかが記録されているので、事故ロットの薬剤を含んでいる場合、投与を中止できる。

B病院の場合

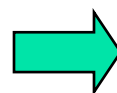
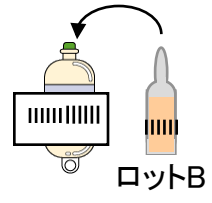
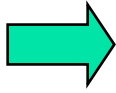
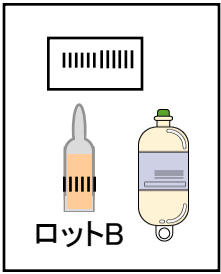
~~処方監査~~

混注

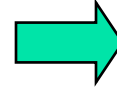
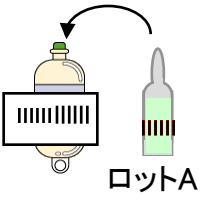
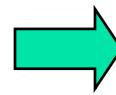
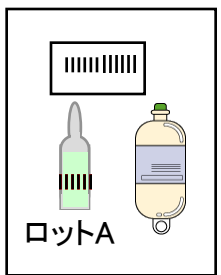
実施



投与
OK



投与
OK



投与
OK



実施後の記録では、事故ロットの薬剤を投与前に中止できない。

NG
であるべき